

科目名 プレゼンテーション技術演習(一) (2単位)

担当者氏名 白井 滋、金岩 稔

◆学習・教育目標

研究活動において成果の公表は大切なことである。本科目においては、国内での学会、シンポジウム、会議などでの口頭発表の技術などを講義・演習する。具体的には、研究の趣旨を的確に伝えるための構成法、抄録およびスライドの作成法を指導すると共に、ゼミなどにおいて発表・質疑応答の演習を行う。また、国内での学会、シンポジウム、会議などに積極的に参加させ、プレゼンテーションの実践経験を積ませる。

◆取り扱う領域（キーワードで記載）

研究成果の集約

抄録作成

スライド作成

発表の実際

◆授業の進行等について（単位制度に基づく授業の進行予定・内容）

回数	テ ー マ	内 容	授業のねらいまたは準備しておく事項
1-5 回	研究成果をまとめる (白井)	学会等の研究発表では、自らの努力の成果をごく短い時間で理解してもらう必要がある。効果的な研究成果のまとめ方を考える。	
6-8 回	抄録の作成(白井)	抄録の書き方を学ぶ。卒論や進行中の研究例をもとに、抄録作成の方法を考える。	
9-11 回	スライド作成(金岩)	効果的なスライド作成の基本を考える。	
12-15 回	発表法(金岩)	卒論や進行中の研究を実際に使って、発表の実演を行い、批評し合う。	

◆教科書及び資料（授業前に読んでおくべき本・資料）

書名／著者／発行所（発行年）

必要に応じて資料を配布

◆授業をより良く理解するのに便利な参考書・資料等

書名／著者／発行所（発行年）

必要に応じて、適宜紹介する

◆評価の方法（レポート・小テスト・定期試験・課題等のウェイト）

実際に作成した抄録や実演したプレゼンテーションにより評価

◆その他受講上の注意事項
